平成18年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成18年11月 2日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11220
政策名（章）	第1章　安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当部	保健福祉部
基本施策名（節名）	第2節　いきいきとした高齢社会の創造	評価担当課	高齢者福祉課
施　策　名	高齢者の社会参加と生きがいづくり	課長名	市川正美

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

豊かな経験・知識・技術等を蓄えた高齢者が、地域社会の一員として、それらの能力を活かしながら、充実した日常生活を送ることが出来る積極的に様々な地域活動やボランティア活動に参加することができる環境整備の充実に努める。
高齢者の自主的な学習活動意欲は一層高まっており、生涯を通して学びたいことを学べる学習環境づくりの充実を図っていく。
子どもと高齢者のふれあい事業の推進を図ると伴に、昔遊び・話を通じた世代間交流や伝統文化伝承活動の推進に努めていく。
高齢者が気軽に参加できるスポーツ・レクリエーション等の交流活動を積極的に進めると伴に、老人福祉センターやふれあいセンター等の交流の場の確保やあじさい大学等の学習機会の提供に努める。
地域社会へ積極的に参加できる役割をもつシルバー人材センター、老人クラブや自主的グループなどの高齢者自身による活動を支援する。

2　事業費・人員

年度	平成14年度（決算）	平成17年度（決算）	増減の主な理由
事業費		402,355	事務事業数が、増えたことによる経費の増額。
人件費		69,552	
市民一人あたりの事業費	340	708	
合計	209,520	471,907	

＊人件費は、職員一人あたり　H14：839万円、H17：805万円として算定。人口は、61.6万人（H15.4.1現在）　66.7万人（H18.4.1現在）とした。

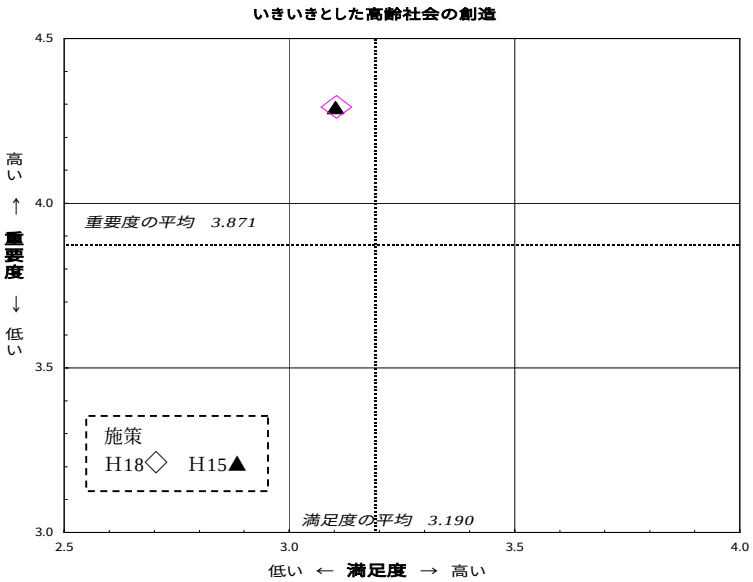
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値（単位）	基準年度
指標1	老人福祉センター・ふれあいセンター等の高齢者の利用者数	老人福祉センター・ふれあいセンターの利用者数	200,156人	H16
指標2	シルバー人材センター会員の就業延べ人員数	シルバー人材センター会員の就業延人数	246,702人	H16
指標3	高齢者の学習機会の提供	高齢者大学の定員数	912人	H16
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値		中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方（根拠）
指標1	210,000	219,669	19	230,000人	21	260,000人	ふれあいセンター1施設を21年度に開設予定
達成率	104.6	%					
指標2	250,000	258,544	19	280,000人	21	310,000人	シルバー人材センター中期計画による推計値
達成率	103.4	%					
指標3	1110	1110	19	1,500人	21	1,700人	全受講希望者全員の受講（60歳以上高齢者の1.0%に目標設定）
達成率	100	%					
指標4							
達成率	#DIV/0!	%					
指標5							
達成率	#DIV/0!	%					

4　市民満足度調査結果（平成18年度実施分）

◯この施策の満足度は3.104で51施策の中で36番目。
◯重要度は4.292で5番目である。
◯改善要望度は0.3586で6番目である。
◯年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、20、40歳代で低くなっている。
◯重要度の順位では50歳代、70歳以上の2位をはじめに、全ての年代で上位10施策に入っている。
◯前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。
◯満足度の順位では、50歳代で前回調査より大幅に下がっている。
◯重要度の順位では、70歳以上で大幅に上がっている。



5　1次評価（3つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④　2　1	高齢化が進む中で、高齢者が気軽に参加できる交流の場・サークル活動・学習活動の場である老人福祉センター等利用者の増大により、地域社会に積極的に参加する老人クラブや自主サークル活動・社会貢献活動を支援し、高齢者の仲間づくりや学習意欲に対応する学習環境づくりにより社会参加が推進されている。また,これまで培ってきた知識や経験を生かすことやシルバー人材センターによる就業のための技術講習や情報提供により高齢者の就業機会が拡大されている。
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4　②　1	高齢者の社会参加や交流の推進を目的とする事業の達成度は、その指標に対する老人福祉センター等の利用者の増加や就業機会が拡大しているため、自主的な活動や社会貢献活動の継続は介護予防の観点からも大きな成果となっている。 また、ふれあいセンターの利用料金制度や高齢者大学受講料の受益者負担を導入することにより、事業費の軽減をはかっている。高齢者の多様性に配慮しつつ、安心して自立した生活を送れるよう今後も支援するものとする。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4　②　1	平均値として満足度が低く,重要度が高い
合計		8	評価結果に基づく区分（4項目の合計点数による） A（12から10点）　B（9から5点）　C（4点以下）

1次評価
B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	高齢者が住み慣れた地域社会でいつまでも元気でいきいきと自立した生活を送ることができる支援として、様々な生き方を主体的に選択できる配慮が必要である。また、高齢者が気軽に参加できる交流の場の確保や学習機会の提供の充実が求められている。併せて、特に団塊の世代が高齢期を迎えることからも高齢者自身が社会を支える一員として,その経験や知識を生かした社会貢献の機会を広げていく必要がある。
解決策	老人クラブ等の地域活動の推進や、生きがいや交流の場の確保として平成21年度にふれあいセンターの新設を予定し、既存の老人福祉センター等の利用促進を図る。また、高齢者大学や教養講座等の学習機会の提供については高齢者の多様化するニーズを把握することや高齢者の自身の豊富な経験や知識をいかした社会貢献活動の促進を図る。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

設定された指標が成果をあらわす指標になっておらず、今後検討が必要である。	2次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

	3次評価

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

高齢者の社会参加と生きがいづくり

コード	11220

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
シルバー人材センター育成費	高齢者福祉課	法			法	0.25	2,013	126,270	128,283
老人クラブ連合会補助金	高齢者福祉課	法	1.50	41,268	法	1.00	8,050	23,226	31,276
若竹園	高齢者福祉課	法			法	0.60	4,830	25,144	29,974
渓松園	高齢者福祉課	法			法	0.60	4,830	42,319	47,149
自主事業費(若竹園)	高齢者福祉課	法	2.26	21,091	法	0.02	161	849	1,010
自主事業(渓松園)	高齢者福祉課	法	0.05	2,021	法	0.02	161	814	975
老人いこいの家維持管理費	高齢者福祉課	法	0.00	822	法	0.01	81	677	758
高齢者大学運営費	高齢者福祉課	1	2.44	43,719	1	3.06	24,633	26,954	51,587
敬老訪問経費	高齢者福祉課	2	0.03	488	2	0.06	483	123	606
敬老祝金等支給費	高齢者福祉課	3	0.12	38,144	3	0.50	4,025	53,319	57,344
敬老事業(敬老会開催費)	高齢者福祉課	4	1.54	30,282	4	1.43	11,512	14,656	26,168
~~渓松園送迎バス運行事業~~	~~高齢者福祉課~~	5	1.15	10,771			0		0
生きがい農園運営事業	高齢者福祉課	6	0.15	2,296	5	0.30	2,415	1,988	4,403
高齢者交流事業	高齢者福祉課	7	0.24	13,385	6	0.07	564	7,402	7,966
~~交流の集い経費~~	~~高齢者福祉課~~	8	0.07	3,040			0		0
~~全国健康福祉祭参加者派遣事業~~	~~高齢者福祉課~~	廃止					0		0
~~福寿手帳作成費~~	~~高齢者福祉課~~	廃止	0.07	2,193			0		0
れんげの里あらいそ運営事業	***高齢者福祉課***				7	0.30	2,415	75,590	78,005
地域高齢者はつらつプラン募集事業	***高齢者福祉課***				8	0.40	3,220	1,512	4,732
高齢能力活用施設運営事業	***高齢者福祉課***				9	0.02	161	1,512	1,673
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		9.62	209,520		8.64	69,552	402,355	471,907
	合計		9.62	209,520		8.64	69,552	402,355	471,907

高齢者の社会参加と生きがいづくり

コード	11220

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0		0.00	0	0	0